

1 施設概要

施設名	高知市東部総合運動場		施設所管課	スポーツ振興課				
指定管理者名	高知市スポーツ振興事業団グループ							
指定期間	令和 5 年 4 月 1 日 ~ 令和 10 年 3 月 31 日	公募・指名の別	公募					
設置目的	高知市の体育施設の一元的な管理運営と生涯スポーツの普及・振興を図る。 市民の健全なスポーツ、レクリエーション及び健康増進に寄与するため。							
業務内容	1. スポーツ施設の管理運営全般(施設利用許可含む) 2. 施設使用料の徴収事務 3. スポーツ振興に関する自主事業実施 4. 学校体育施設開放事業に関すること(利用券販売・利用申込み受付)							
施設内容	<ul style="list-style-type: none"> ・多目的グラウンド ・体育センター ・野球場 ・投球・打撃練習場 ・テニスコート(16面) ・多目的ドーム(ドーム・会議室) ・くろしおアリーナ(25m温水プール, 幼児プール, ジャグジー, 50mプール, トレーニング室, ランニング走路, 会議室) ・駐車場, 緑地公園 							
職員体制	常勤職員	11人	非常勤職員	0人	契約社員	9人	合計	37人
	パート職員	0人	アルバイト	17人	その他	0人		

2 目標値と達成状況(指定管理者記入欄)

指標	令和 5 年度 (1 年目)		令和 6 年度 (2 年目)		令和 7 年度 (3 年目)		令和 8 年度 (4 年目)		令和 9 年度 (5 年目)	
	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績
事業参加者満足度(点)	3.60	3.67	3.60		3.60		3.60		3.60	
施設利用者満足度(点)	2.85	3.30	2.85		2.90		2.90		2.95	
事業参加者数(人)	4,680	5,118	4,680		4,780		4,780		4,880	
施設利用者数(人)	280,000	287,051	282,500		285,000		287,500		290,000	
施設利用率(パーセント)	30.50 %	33.32 %	31.00 %	%	31.50 %	%	32.00 %	%	32.50 %	%
施設使用料収支率(パーセント)	18.00 %	19.83 %	18.50 %	%	19.00 %	%	19.50 %	%	20.00 %	%
目標値に対する達成状況について	事業参加者満足度: アンケートによるもの。対応の親切さの項目が3.70と特に高く全体の目標達成につながった。 事業参加者数: コロナ5類移行後は定員を可能な限り戻し新規事業を追加したことで目標達成できた。 施設利用者満足度: 全項目で3.0以上、平均では3.3となり目標値を達成。 施設利用者数: インターハイ実施の昨年度を上回る利用で目標値を達成。 施設利用率: 体育センターや多目的ドームで高い利用率を記録し目標値達成。 施設使用料収支率: 収入が700万超増加。各経費高騰で支出増も目標値を達成した。									

※施設使用料収支率: 利用料金収入 ÷ 支出総額

3 利用状況(指定管理者記入欄)

	令和 5 年度 (1 年目)	令和 6 年度 (2 年目)	令和 7 年度 (3 年目)	令和 8 年度 (4 年目)	令和 9 年度 (5 年目)
利用者数	287,051 人	人	人	人	人
利用者数:対前年度比	102.9 %	0.0 %	- %	- %	- %
開館日数	360 日	日	日	日	日
利用率	野球場	39.64 %	%	%	%
	多目的グラウンド	27.47 %	%	%	%
	打撃練習場	24.52 %	%	%	%
	投球練習場	15.03 %	%	%	%
	テニスコート	32.80 %	%	%	%
	体育センター	80.27 %	%	%	%
	多目的ドーム	65.19 %	%	%	%
	多目的ドーム会議室	15.25 %	%	%	%
	アリーナ体育館 会議室	45.09 % 21.23 %	% %	% %	% %
利用状況についての評価	<p>利用者数:コロナによる大会等の中止は無く、野球関連の四施設は部活動の部員減少による利用低下等で利用者数が低下したが、一方で他の施設は前年度にインターハイで利用が急増したプールと会議室を除く施設が前年度比で利用増を記録。くろしおアリーナ体育館は前年度比約1.5倍増を記録した。前年度にはインターハイで17,000人超の利用者を記録したものの、他の月では利用者が大きく増加し、年間合計利用者は前年度を上回り目標値を達成した。</p> <p>利用率:野球関連施設は利用減により、テニスコートや会議室は前年度にインターハイで使用した反動でそれぞれ低下したが、同大会で1か月ほど使用した多目的ドームは利用率が上昇しており、順調に増加傾向で推移している。</p>				

※ 利用率の算定方法: 利用率=使用数÷使用可能数

仮にテニスコートの場合、実際の使用数(各コートごとの使用時間)を使用可能数(コート面数×1日の使用可能時間×日数)で除した数が利用率となる。

※ 令和4年度実績: 利用者数279,061人, 利用者数:対前年度比126.1%, 開館日数359日, 野球場47.28%, 多目的グラウンド31.67%, 打撃練習場26.48%, 投球練習場13.79%, テニスコート37.52%, 体育センター79.64%, 多目的ドーム63.56%, 多目的ドーム会議室17.31%, アリーナ体育館47.62%, 会議室27.09%

4 収支状況(指定管理者記入欄)

単位:千円

	令和 5 年度 (1 年目)	令和 6 年度 (2 年目)	令和 7 年度 (3 年目)	令和 8 年度 (4 年目)	令和 9 年度 (5 年目)
収入	指定管理料	207,260			
	利用料金収入	54,367			
	自主事業収入	4,314			
	その他収入	18			
	収入計	265,959	0	0	0
支出	人件費	87,803			
	光熱水費	62,633			
	保険料	599			
	維持管理業務費	83,975			
	修繕費	4,774			
	事業費	27,483			
	消費税及び地方消費税	5,224			
	その他の公課費	42			
	事業所税	0			
	その他	1,659			
支出計	274,192	0	0	0	0
差引収支 (収入計-支出計)	▲ 8,233	0	0	0	0

5 運営状況分析指標(指定管理者記入欄)

	令和 5 年度 (1 年目)	令和 6 年度 (2 年目)	令和 7 年度 (3 年目)	令和 8 年度 (4 年目)	令和 9 年度 (5 年目)
① 利用料金比率	20.4 %	- %	- %	- %	- %
② 指定管理料比率	77.9 %	- %	- %	- %	- %
③ 人件費比率	32.0 %	- %	- %	- %	- %
④ 利用者1人当たりの管理コスト	955 円	- 円	- 円	- 円	- 円
⑤ 利用者1人当たりの高知市負担コスト	722 円	- 円	- 円	- 円	- 円
⑥ 外部委託費比率	30.6 %	%	%	%	%

※【運営状況分析指標の考え方】

指 標	指 標 の 説 明
① 利用料金比率	収入の総額に対して利用料金収入の占める割合を表す。
② 指定管理料比率	収入の総額に対して指定管理料の占める割合を表す。
③ 人件費比率	支出の総額に対して人件費の占める割合を表す。
④ 利用者1人当たりの管理コスト	支出の総額を延べ利用者数で割った金額を表す。
⑤ 利用者1人当たりの高知市負担コスト	指定管理料を延べ利用者数で割った金額を表す。
⑥ 外部委託費比率	支出の総額に対して外部委託費の占める割合を表す。

6 利用者の満足度調査等(指定管理者記入欄)

	令和 5 年度 (1 年目)	令和 6 年度 (2 年目)	令和 7 年度 (3 年目)	令和 8 年度 (4 年目)	令和 9 年度 (5 年目)
調査の実施内容	① 調査方法	アンケート方式(①施設利用者対象・②教室参加者対象)			
	② 調査期間	① 通年 ② 通年			
	③ 配布数	①33部 ②642部			
	④ 回収数	①33部 ②464部			
	⑤ 回収率	①100% ②72.3%			
調査結果	①全科目平均は3.3となり、全項目で3.0以上にあたる評価「良い」を受け目標値を達成できた。体育センターのアンケートボックスへの投函が多く回収数は前年度の3倍近く増加した。②対応の親切さが3.70と特に高く、全体で3.67となり目標を達成できた。				

7 利用者からの苦情・意見等及びそれらへの対応(指定管理者記入欄)

日付	苦情・意見等	対応状況
令和5年4月24日 令和5年9月4日	卓球台で破損しているのが2台あります 奥に入っていますが処分していただきたいと思ひます(4月24日) 卓球合練の時の卓球台不足あと2台ほど補充してもらえませんか(9月4日)	共に体育センターの卓球台への声。破損していた2台は足の溶接部に外れがある他、天板の痛みやぐらつきが目立ち、修理しても試合で使用出来る状態に戻すことが難しく、倉庫の一番奥に保管していたものの、4/24の声をを受けて倉庫外に移動させた。その後9/24に練習用の台を補充して欲しいとの声を受け、卓球台の備品導入が難しいことから、移動させた卓球台を練習で使用できる程度にまで補修して再度倉庫に戻している。
令和5年8月9日	朝のトレーニングルーム入場は皆9時になるのを待っているのに、一部利用者は入場カードを5分前に受け取ったら開館前に張っている仕切りロープを無視して入室してしまいます。トレーニングカード受け渡しもボール入場同様9時からにして下さい。	くろしおアリーナ開館時間は9時だが、利用者が悪天候時や寒い日に外で長時間待つ必要がないように8時40分頃には玄関を開錠している。以前はカード受け渡しだけ済ましておきたいという利用者の声を受けてカード受け渡しのみ営業開始前に行っていたが、一部利用者がカード受取後にすぐトレーニングルームを利用するうえに注意しても改善されなかったため、告知期間を経て昨年度の9月21日より朝9時までカード受け渡しを行わないよう変更。以降は表立った苦情は無し。
令和5年12月27日 令和6年1月4日	先ほどサイレンの音が聞こえたが、東部総合運動場内でサイレンを鳴らす設備がありますか？サイレンの音を聞くと恐怖を感じてとても不安な気持ちになる。施設の中だけで聞こえたら十分だと思うので、もう少し音量を下げてほしい(12月27日) 1月2日に野球場からサイレンの音が聞こえて来たが何故なのか？サイレンの時間が長かった。サイレンを止めるのは難しいと思うが、短く鳴らすなど配慮してほしい(1月4日)	野球場のサイレンは音量調節機能が付いていない。鳴音時間は野球規則によって定められており、競技団体に規則より短く鳴らすよう働きかけることは難しいため、サイレン鳴音装置に音量をカットする金属板を取付して基本音量を下げるようにする。令和6年4月に取付済。
令和6年1月24日 令和6年2月2日 令和6年3月9日	ブルを利用する際はキャップをかぶることが常識と思いますが、職員の方々にも徹底して指導してほしいと思ひます(1月24日) 利用者→平等に！(2月2日) 質問 ジャグジーはキャブあり、なし どっちがOKですか(3月9日)	現在ジャグジーでの帽子着用は義務付けていないが、勘違いした利用者が帽子を被っていない利用者に注意を行ったことからトラブルとなり、その後ブルスタッフや事務所職員が数回に渡り説明を行った。現在もスタッフが適宜声かけを行って施設ルールを理解いただくよう努めている。

8 評価シート(自己評価・一次評価・総合評価)

(1) 業務の履行状況の確認

評価項目(小項目)	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価
		指定管理者	施設所管課	指定管理者業務評価委員会
1 開館時間等	条例に基づき、開館時間・休館日は遵守されているか	3	3	3.0
2 法令等遵守	地方自治法、施設に係る条例その他関係法令等は遵守されているか	3	3	3.0
3 職員配置	適切な人員配置がされたか	3	3	3.0
4 職員研修	管理運営のために必要な研修等が適切に行われたか	3	3	3.0
5 使用許可業務	条例に基づき、適正な申請受付業務・使用許可業務が行われたか	3	3	3.0
6 施設の平等利用の確保	施設利用申請等に対する平等の確保策はとられているか	3	3	3.0
7 使用料	使用料の徴収・減免等の手続は適切に行われているか	3	3	3.0
8 保守点検業務・警備業務	保守点検業務・警備業務は適切に行われたか	3	3	3.0
9 清掃・維持管理業務	清掃、維持管理業務は適切に行われたか	3	3	3.0
10 廃棄物処理業務	廃棄物処理業務は適切に行われたか	3	3	3.0
11 修繕業務	修繕業務は適切に行われたか	3	3	3.0
12 事業の実施状況	条例、事業計画書等に基づき、事業を実施しているか	3	3	3.0
13 利用状況	利用者数・稼働率等は適切な水準か	3	3	3.0
14 利用促進の取組	利用者増加のための対策は適切に行われたか	3	3	3.0
15 施設賠償責任保険の加入	施設賠償責任保険に加入しているか	3	3	3.0
16 利用者の安全確保対策	事故時の対応体制(マニュアル作成、訓練等)が確立されているか	3	3	3.0
17 緊急時対応	緊急時・防災時の対応体制(マニュアル作成、訓練等)が確立されているか	3	3	3.0
18 個人情報保護に関する事	個人情報保護に関する対策は適切か	3	3	3.0
19 情報公開に関する事	情報公開に関する対応は適切か	3	3	3.0
20 備品購入・管理の状況	備品の購入手続・管理体制は適切に行われたか	3	3	3.0
配点60点(20項目×3点)		小計	60	60

評価基準

点数	小項目の評価基準
3	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ、適正であると認められる。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営に達しておらず、簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がほとんどなされておらず、早急な改善が必要である。
0	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が全くなされておらず、抜本的な改善が必要である。

(2) サービスの質の確認

評価項目(小項目)	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価
		指定管理者	施設所管課	指定管理者業務評価委員会
1 利用者ニーズの把握	利用者ニーズを把握するとともに、利用者ニーズを事業の計画及び実施に反映できているか	4	4	4.0
2 接客態度・苦情要望等への対応	接客態度、苦情・要望等への対応等は適切か	4	4	4.0
3 施設内の案内表示	施設内の案内表示は見やすくなっているか	4	3	3.0
4 利用案内	施設情報・事業実施情報等は容易に入手できるようになっているか パンフレット・利用案内等は分かりやすくなっているか	4	3	2.0
5 維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理は適切か	5	3	3.0
6 施設運営業務	実施された事業内容は適切に行われているか	4	4	3.7
7 事業の実施状況	事業は効果的に行われたか	4	4	4.0
8 自主事業の実施状況	施設目的に沿った自主事業が実施されたか	5	4	4.0
9 目標達成度	施設目的・課題に沿った目標を設定し、目標達成に向けた取組はなされたか	4	4	4.0
配点45点(9項目×5点)		小計	38	31.7

評価基準

点数	小項目の評価基準
5	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準以上の運営がなされ、非常に優れていると認められる。
4	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準以上の運営がなされ、優れていると認められる。
3	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ、適正であると認められる。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営に達しておらず、簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がほとんどなされておらず、早急な改善や目標の見直しが必要である。
0	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が全くなされておらず、抜本的な改善が必要である。

(3) サービス提供の継続性と安定性

評価項目(小項目)	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価
		指定管理者	施設所管課	指定管理者業務評価委員会
1 経費節減・効率的な運営	経費節減及び効率的な管理運営のための工夫が見られるか	3	3	3.0
2 事業収支	事業収支は妥当か	3	3	2.0
3 経営状況	指定管理者の経営状況は妥当か	3	3	3.0
4 人件費比率	支出に占める人件費の割合は妥当か	3	3	3.0
5 外部委託費比率	支出に占める外部委託費の割合は妥当か	3	3	3.0
配点15点(5項目×3点)		小計	15	15
			15	14.0

評価基準

点数	小項目の評価基準
3	事業計画・収支計画等に基づく経営がなされている。
2	おおむね事業計画・収支計画等に基づく経営がなされているが、簡易な改善や一部業務の見直しを要する。
1	事業計画・収支計画等に基づく経営がほとんどなされておらず、早急な改善が必要であり、業務の全面的な見直しが必要である。
0	事業計画・収支計画等に基づく経営が全くなされておらず、抜本的に業務の全面的な見直しが必要である。

9 自己評価・一次評価結果

(1) 評価結果

評価分類	配点	自己評価 (指定管理者)	配点に対する割合	一次評価 (施設所管課)	配点に対する割合
(1) 業務の履行状況の確認	60 点	60 点	100 %	60 点	100 %
(2) サービスの質の確認	45 点	38 点	84 %	33 点	73 %
(3) サービス提供の継続性と安定性	15 点	15 点	100 %	15 点	100 %
合計	120 点	113 点	94 %	108 点	90 %

(2) 自己評価(指定管理者評価)の内容

年度	評価内容
5	<p>協定書・事業計画書に定める管理運営はおおむね実施できている。自主事業について、新規4事業開催できたこともあり事業参加人数は目標値達成。また、プロ野球選手やサッカー選手を講師に迎え、小学生や親子を対象としたトップアスリート招聘事業を3事業開催し、現役選手と直接ふれあえる機会を提供することができた。その他、ソーシャルメディアの活用や施設近隣へ年6回のポスティングを実施するなど積極的に事業PRを実施した。事業後のアンケート調査による指導内容評価も好評を得て高い参加者満足度を維持できている。</p> <p>施設管理については、コロナウイルスが一定の収束を見せる中において、更衣室ロッカーや観客席の利用制限を解除しつつ、消毒波設置や職員のマスク着用等は継続し、利用制限解除と安心感を持って使用できる施設提供の両立に努めた。大会・イベント等に関してはチェコ水泳チームの世界水泳強化合宿実施にあたり、2年前の東京五輪前合宿受入の経験を生かして受入体制を整えた。またオリックス・バファローズ秋季キャンプに関しては、(公財)高知市スポーツ振興事業団単体での運営期にあたる平成17年よりキャンプ受入を行っている経験を生かし、設営及びグラウンドコンディションの整備に努めた。また2月からは韓国プロ野球の起亜タイガースキャンプ受入も行った。環境整備に関しては引き続きロードボランティアの実施や施設周辺道路の定期清掃も実施し、周辺環境の美化に努めた。指定管理者として前期と合わせて6年目の運営が任されるが、共同企業体運営経験を生かし、接遇や利用者サービスの向上、安全面や衛生面の強化を図っていく。</p>
6	
7	
8	
9	

(3) 一次評価(施設所管課評価)の内容

年度	評価内容
5	<p>協定書・事業計画書に定める管理運営はおおむね実施できている。 目標値に対する達成状況はすべてにおいて目標を超える実績となっている。 施設及び事業参加者の増加、アンケートの回収数の増加が図られているなか、施設利用者や事業参加者からの満足度も高い水準を維持しており、適切な事業実施や維持管理が、利用者の満足度を高めている要因と考えられ、高く評価できる。 また、昨年に引き続き、ロードボランティアに登録し、広い範囲の周辺環境の美化にも貢献出来ている。 今後も、利用者のニーズに対応したよりよい施設運営に努め、更なる集客に向けて取り組んでほしい。</p>
6	
7	
8	
9	

10 総合評価結果

(1) 評価結果

評価分類	配点	評価 (指定管理者業務評価委員会) 合計	配点に対する割合	評価
(1) 業務の履行状況の確認	60 点	60.0 点	100 %	A
(2) サービスの質の確認	45 点	31.7 点	70 %	
(3) サービス提供の継続性と安定性	15 点	14.0 点	93 %	
合計	120 点	105.7 点	88 %	

評価基準

区分	S	A	B	C
評価基準	評価点数の合計値が配点合計点数の85%以上、かつ、全ての小項目で3点以上の評価であるもの	・評価点数の合計値が配点合計点数の65%以上85%未満 ・評価点数の合計値が配点合計点数の85%以上、かつ、小項目で3点未満の評価があるもの	評価点数の合計値が配点合計点数の45%以上65%未満	評価点数の合計値が配点合計点数の45%未満
評価内容	・事業計画書・仕様書を上回る取組がなされ、非常に優れた実績をあげている。 ・適正に管理運営が行われており、又はそれ以上の取組がなされ、優れた実績をあげている。	事業計画書・仕様書に沿って適正に管理運営が行われている。	おおむね事業計画書・仕様書に沿って適正に管理運営が行われているが、管理運営の一部に改善を要する。	事業計画書・仕様書に沿った管理運営が行われていない事項があり、管理運営の大部分において改善を要する。

(2) 総評

事業計画書・仕様書に沿った適正な管理運営がなされています。
 事業参加者満足度等、すべての項目が目標値を達成できています。
 自主事業のスポーツ教室利用者からのアンケート等をもとに、新規教室を開催するなど、利用者ニーズに対応して、事業参加者満足度が目標値を超えたことが評価できます。引き続き、アンケート調査の手法についてはWEB上で実施する等工夫を行い、更なる利用者ニーズの把握に努め、利用率の低い投球練習場等の利用増加につながる取組の実施を期待します。
 情報誌の発行について、仕様書に定める発行期間との差異が見られますので、仕様書に基づいて適切に発行してください。
 支出が収入を上回っていますので、業務の再委託先の選定については、競争見積もりを取り入れるなど、経費節減、効率的な運営及び収支改善に努めてください。

(3) 総合評価実績

年度	評価結果	総合評価点数	総 評
5	A	105.7 点	事業計画書・仕様書に沿った適正な管理運営がなされています。 事業参加者満足度等、すべての項目が目標値を達成できています。 自主事業のスポーツ教室利用者からのアンケート等をもとに、新規教室を開催するなど、利用者ニーズに対応して、事業参加者満足度が目標値を超えたことが評価できます。引き続き、アンケート調査の手法についてはWEB上で実施する等工夫を行い、更なる利用者ニーズの把握に努め、利用率の低い投球練習場等の利用増加につながる取組の実施を期待します。 情報誌の発行について、仕様書に定める発行期間との差異が見られますので、仕様書に基づいて適切に発行してください。 支出が収入を上回っていますので、業務の再委託先に選定については、競争見積もりを取り入れるなど、経費節減、効率的な運営及び収支改善に努めてください。
		点	
		点	
		点	
		点	

11 指定管理業務における課題・改善事項及びそれらへの対応(指定管理者記入欄)

課題・改善事項	改善時期	改善に向けた対応
野球場防球ネットの経年劣化	令和6年度～	場外打球が多数発生する状況でプロキャンプ時等は危険。ネットの張替工事予算を申請予定(市と協議予定)
野球場バックスクリーンの劣化	令和6年度～	バックスクリーンは白球が識別できるような黒に近い深い色が求められるが、経年劣化により薄い黄緑になっている。プロ野球キャンプで利用する球場としての見栄えの悪さも問題(市と協議予定)
野球場女子便所の洋式化	令和6年度～	現在市が運動場便所の洋式化を少しずつ進めてはいるが、オリックスキャンプ時に若い女性ファンから和式便所しかないことへの不満が多く寄せられており、対応が求められている(市と協議予定)
多目的グラウンドの地盤沈下	令和6年度～	多目的グラウンドの地盤が緩いため年々グラウンドが波打っており、オリックス・パファローズ関係者から苦情が度々寄せられている。放置すれば使用に耐えなくなる可能性あり(市と協議予定)
打撃練習場ピッチングマシンの経年劣化	令和6年度～	備品の購入(市と協議中)又はリース契約等の継続について市と指定管理者との協議(硬式2台・軟式1台)
打撃・投球練習場屋根(テント)雨漏り	令和6年度	打撃練習場テント屋根の一部分を令和3年度に修繕(指定管理者が実施)。市が令和4年度に屋根改修設計を実施。令和6年度に工事実施予定。
テニスコート観客席の改修	令和6年度～	一部のみ令和4年度に修理(指定管理者実施)。破損箇所多く工事予算申請予定(市と協議予定)。
テニスコート照明のLED化	令和6年度～	テニスコート照明はコインタイマー式水銀灯だが、特性上一度消灯すれば20分ほど再点灯しない。前の利用者が利用した後に次の利用者がコインを投入してもしばらく点灯しないという苦情が多数寄せられている(市と協議予定)
体育センター競技備品の老朽化対応	令和6年度～	修理可能なものは修理対応。不可能なものは備品申請(市と協議予定)
体育センター使用料の見直し	令和6年度～	昭和62年に勤労者体育センターとして建設された当時の利用料がベースとなっているため、消費税の変更に伴い料金変更されたものの他施設と比較して飛びぬけて安価であり、他施設の稼働の伸び悩みの一因にもなっている(市と協議予定)
くろしおアリーナ雨漏り改善	令和6年度～	改修工事予算を申請予定(市と協議予定)
くろしおアリーナ体育館照明のLED化	令和6年度～	体育館照明のほぼ全てが老朽化による油漏れを起こしており使用出来なくなってもおかしくない状況。工事予算を市に申請予定。
くろしおアリーナ冷温水発生機更新	令和6年度～	令和5年6月時点で1台のみ運転可。現時点で夏季の水温調節が困難。残り1台停止すれば閉館。市と協議予定。
くろしおアリーナスプリンクラー設備の自動監視	令和6年度～	熱画像センサが故障し補償期間外の機器と交換しているが、自動運転の再開には至っていない。体育館床転換終了後に自動運転再開予定だが、過去に誤感知による作動があったため予断を許さない状況。
50mプール可動床制御システム更新	令和6年度～	更新予定(市が実施予定)
アリーナ可動式スタンド経年劣化	令和6年度～	ホイールチェーンタイヤ交換の工事予算を申請予定(市と協議予定)
夏季の50mプール一般利用	令和6年度～	可動床の更新若しくは修理が行われるまでは浅い水深コースを用意できず、民間プールの営業停止や公営プールの工事休業なども重なり市民から子どもが利用できるプールを用意して欲しいとの声が多く(市と協議予定)
くろしおアリーナトレーニングルーム機器の経年劣化	令和6年度～	故障して使用不可となった機器の一部を中古品購入により対応。新しいトレーニング機器の購入(市と協議中)、又はリース契約等の継続について市と指定管理者との協議